



# 三陸縦貫自動車道 Vol.269

## 高田道路・吉浜道路 だより

### 職人さんクローズアップ。グリーンパイオニア株式会社

### 米崎地区道路改良工事 法面工職人 但野さんに聞きました！

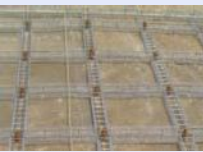


現場には協力会社として、「その道のプロ」とも言える様々な技術を持った職人さん達が働いています。今回は米崎地区道路改良工事において、吹付砕工を担当している主任技術者、但野(ただの)さんにお話を伺いました！

#### 現場のはてな？を解決！

##### ？その1. 吹付砕工って？

吹付砕工とは、切り取った斜面への植生(草の種などを吹付けること)だけでは表面崩落の恐れがある場合に、格子状に組み立てた枠にモルタルを吹付けて押さえることによって、斜面の安定を図る工法です。



モルタル吹付前の格子枠

この現場は亀裂の多い岩盤法面であり、2m間隔の格子枠を造り、枠の中には植生吹付けを行って緑化することになっています。

##### ？その2. どうしてモルタルなの？

モルタルを使用する理由はコンクリートに比べ吹き付けた時はね返りが少ないためです。ね返りが多いと鉄筋と枠材との間に空隙が生じる恐れがあります。

#### 現場・ピックアップ Pick Up!

##### モルタルを送っています ……



この生コン車の中のモルタルをベルトコンベアに乗せて吹付けをする機械に送っています。

##### 現場から見た景色 ……



現場から見た風景です。遠くに広田湾や陸前高田市街地が綺麗に見えました。

#### Q.1 ご出身はどちらですか？

ー滝沢村出身です。

#### Q.2 この仕事に就いてどれくらいですか？

ー今年で30歳になりますが、もう11年目になります。

#### Q.3 現場はどのような所に行っているのですか？

ー北は青森から南は横須賀の現場に携わった経験があります。

#### Q.4 色々な現場に行ってみてどうですか？

ー横須賀の時は工事場所と家屋が近くで大変でしたし、青森は雪深くで…それぞれの現場によって大変さは違いますね。

#### Q.5 この仕事に携わってどうですか？

ーやはり、造ったものが完成したときは嬉しいですね。非常にやりがいを感じます。

#### Q.6 吹付の技術が身につくまでどれくらいの経験が必要なのですか？

ー私自身、まだまだ一人前とは言えませんので(笑) 人それぞれですかね。

#### Q.7 何が一番大変ですか？

ー設計で要求される寸法、品質であることを確認しながら施工管理をしていくのですが、これが一番大変ですね。

#### Q.8 高い所での作業ですが、怖くないのですか？

ーしっかりロープで体を固定していますし、慣れれば怖くないですね。この現場は比較的傾斜もなだらかで長さもないので安心して作業しています。

#### Q.9 今までの現場で一番傾斜の長い所はどのくらいでしたか？

ーだいたい70~80mくらい、傾斜ももっと急な現場もありました。

#### Q.10 この現場の吹付けはあとどれくらいかかりますか？

ーあと4、5日くらいで完成する予定です。

#### Q.11 趣味はありますか？

ーキャンプなどアウトドアが好きです。

#### Q.12 陸前高田の印象は？

ー以前からよく高田松原に家族と遊びに来ていました。冬でも暖かく、過ごしやすいですね。



但野さん、お忙しい所ありがとうございました！今後もお仕事、頑張ってくださいね！



↓米崎地区道路改良工事の全景です。写真左上の吹付砕工では、法面の上の段で作業を行っていました。ホースから送られてきたモルタルを枠の中に吹付け、きれいに形をつけていきます。

←反対側では高いところの切土作業が急ピッチで行われていました。硬いところはブレーカーで砕き、削り取った土砂は、ダンプトラックで運搬し、現場内の盛土材として使っています。

モルタルが所定の強度となるようにシートをかけて養生しています。

